

平成26年度 被災地における方言の活性化支援事業の採択について

平成26年度の本事業については、下記の8企画を採択することとなりました。

団体名（所在地）	企画名
学校法人弘前学院 弘前学院大学 （青森県弘前市）	発信！方言の魅力 かだるびゃ・かだるべし青森県の方言
国立大学法人 岩手大学 （岩手県盛岡市）	おほら弁で語っぺしプロジェクト
国立大学法人 東北大学 （宮城県仙台市）	被災地方言の保存・継承のための 方言会話の記録と公開
国立大学法人 福島大学 （福島県福島市）	被災地小中学校における 方言教育実践の構築 —地域方言の継承に向けて—
国立大学法人 茨城大学 （茨城県水戸市）	方言がつなぐ地域と暮らし・ 方言で語り継ぐ震災の記憶2
飯舘までい文化事業団 （福島県福島市）	『までい』方言プロジェクト事業 村に帰れるその日まで いいたて言葉 でつなぐカレンダー制作事業
シェイクスピア・カンパニー （宮城県仙台市）	「東北弁の シェイクスピア ワークショップ」
株式会社 クリーク・アンド・リバー社 （東京都千代田区）	Web 上での動画公開と方言ワークショップ 開催による被災地方言の活性化